

本校の学力向上に向けての取り組み－夢を叶える「自主学習」の推進－

本校では、生徒一人ひとりが将来の夢を持ち、その夢に向かって学ぶ意欲を高めていけるよう、夢を叶える『自主学習』として学力向上の取り組みを進めております。

具体的には、生徒たちが自主的に学び、目標に向かって努力する姿勢を育むためのサポート体制を強化し、学力の定着と向上を目指しています。また、日々の学習が将来の進路にどのように役立つかを伝え、学ぶことの意義をより深く理解してもらえよう努めております。

さらに、将来の職業や進路について学ぶキャリア教育と連携させ、自分の夢や目標に合わせて必要なスキルを意識した学びを進めるよう促しています。職業体験等を通じ、夢の実現に向けた具体的なイメージを持たせることをめざしています。

この取り組みを通じて、生徒が自らの可能性を信じ、夢を叶える力を身につけられるよう、教職員一同、全力でサポートして参ります。保護者の皆様にも、引き続きご理解とご協力をお願い申し上げます。



【 学習委員会による学力向上の取り組み 】

【 日々の授業風景 】

1 なぜ、自主学習をするのか？

①「学ぶ楽しさ」に気づく

→「自ら学ぶ自分」に近づく。
家庭学習では、その日に取り組む学習を自分で考え、自ら学びを割り出していきます。「もっと知りたい!」「なぜだろう?」という気持ちを大切に取組むことで、追求する楽しさに気づくことができます。このことで、生活を通して「自分から学ぶ」姿勢の基礎ができます。

②「書くこと」が好きになる。

好きなことを書く中で、「書くこと」に抵抗がなくなってきました。中学生、高校生、社会人…と成長するにつれ、ノートやレポート、企画書などの書く機会が増え、「書く」力が求められます。「書く力がない」と損をするのです。自主学習を通して、書くことを楽しみ、考えながらまとめ、書く力を育てていきましょう。

③「毎日取り組む」習慣が身につく。

勉強に限らず、様々な場面でやるべきことを毎日続けるという力は、あなたにとって一生の財産になります。まさに「継続は力なり」です。



自主学習に取り組むことで、「自分から学ぶこと」の楽しさに気づきます。自分自身の可能性を最大限に引き出すことができます。
自主学習は、あなたの「夢」をかなえる力を育むことができます。

「宿題」と「自主学習」の違い

★宿題

授業時間以外に主として家庭で学習を行わせるために、先生が生徒に出す課題。

→学習内容の習熟や定着が主なねらい

- 【例】
- ・学習プリント
 - ・教科ワーク

★自主学習

本人の意欲や学習状況に基づいて、それぞれの思いや願いを基に取組む学習。

→学習意欲の向上やそれぞれの能力を引き出すことが主なねらい

- 【例】
- ・調べ学習
 - ・発展的な内容
 - ・苦手分野の克服
 - ・個人に合わせた習熟・定着



どの学級も『主体的・対話的で深い学び』に向け熱心に授業に取り組んでいます。

人権授業参観・人権コンサートについて

生徒の皆さんのがんばりを授業参観で公開いたします。また、人権の意識の高揚に向け人権コンサートも実施させていただきます。よろしくお願いいたします。

日時 令和6年11月22日(金)
午後1時25分より 人権授業参観・人権コンサート